

黒羽芭蕉の館だより

TEL (54) 4151



③③ 詠存(大田原資清)書状

今回は大関家文書中の戦国時代の古文書、詠存(大田原資清)書状を紹介いたします。釈文は次のとおりです。

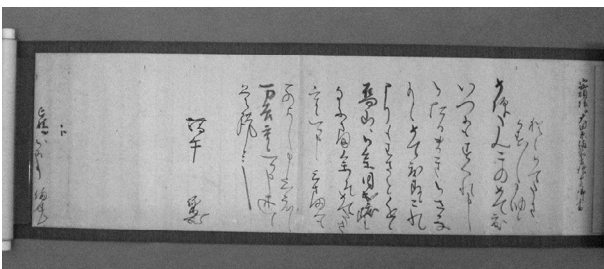
猶々、めでたさかずく申納候、如仰たんこのめで度いつにもすくれ申候、御たるまき・御さかなにて、めで度存候、これよりもわざと進候、烏山へ御参、目出度存候、なにさま参候て、めでたさ重々可申候、上さまへもこのよし申上度候、万吉重々可申述候、恐々謹言、
端午 詠存(花押)
(奥ウワ書)
〔切封墨引〕
白幡へ御返事 備せん

本文を読み下せば、次のようになります。

仰せの如くたんごのめで度さいつにもすくれ申し候、御たるまき・御さかなにて、めで度く存じ候、これよりもわざと進らせ候、烏山へ御参り、目出度く存じ候、なにさま参り候て、めでたさ重々申すべく候、上さまへもこのよし申し上げ度く候、万吉重々申し述べ候、恐々謹言、
猶々、めでたさかずかず申し納め候、

本史料は、詠存(大田原備前守資清)が息子の「白幡(旗)」城主大関高増宛てに発給した「端午」(5月5日)の自筆書状です。形態は二紙からなる継紙(縦31・3cm×第一紙横47・5cm、第二紙横48・0cm)で、卷子装となっています。内容は、端午の節句を祝い、高増からの進物に対する礼を述べた上で、高増が烏山城主那須高資のもとに出仕したことを祝い、自身も高資や「上さま」(高資の妻)に挨拶申し上げたい、というものです。高増が大関氏家督を相続後まもない天文12年(1543)ないし天文十年代前半頃に比定されます。

本史料は当館大関記念室にて展示中です。ぜひご覧ください。



詠存(大田原資清)書状

彫刻周遊

67

文化振興課 TEL (98)3768



「那須野が原国際彫刻シンポジウム」で公開制作、設置された作品とその作者を連載で紹介いたします。

■ QUICK HEALING (束の間の癒し) 2006年 ズドラフコ ヨクシモヴィッチ(セルビア共和国)

黒羽的那珂川から見て東、那珂橋から見て南に位置する那珂川河川公園・桜の馬場にこの作品は設置されています。

白御影石でできた台座の上にヌラリとした黒御影石が突き立っています。もともとその台座には木でできたキノコのようなものが立っていましたが、今はその面影を残すのみです。

この作品は「墓石とピンボールの複合体」だそうです。

だとすると、黒御影石が墓標ということになりましょう。全体的に丸みをもって形成された黒御影石はもしかすると人体を表現しているのかもしれませんが。朽ちたキノコはピンボールのピンだったのでしよう。作者は図録に「人の命は儚く不確実なもの。それ故



に尊いのである」と記しています。風雨にさらされて徐々に朽ちてゆく木を使ってピンを作ったのは、この儚さの表現のためだったのでしょうか。しかし、ピンの後には穴が開いています。いつかこのピンの跡に何かの種が入り、芽吹き、新しい命に繋がるかもしれません。題名の「束の間の癒し」とははたして、生の中にあるのでしょうか。それとも死の中に見出されたのでしょうか。



作者はセルビア共和国出身のズドラフコ・ヨクシモヴィッチ氏。ベオグラード美術大学を修了後、同大学の彫刻家専門講師をするかたわらで彫刻、絵画、写真という複数の分野にわたる個展を毎年開催してシンポジウムに参加しました。



自然観察館だより
ふれあいの丘



TEL (28) 3251 <http://kansatukan.jp/>

自然観察館では玉川大学などのご協力をいただき、「**がんばれミツバチ**」～ハチの世界を学ぼう～を開催しています。展示の一部を、資料をもとに紹介します。なお、企画展は7月13日までです。

■ミツバチの一年

春になると野山は、一斉に花が咲き出します。冬を越した働きバチは、春の野に飛び立って、花粉やミツを集め、女王バチも卵を産みはじめます。



巣分かれ(分蜂)

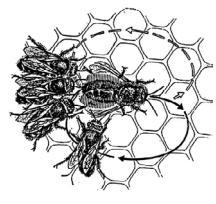
花の豊富な春は新しい働きバチがどんどん育っていきます。

6月頃になると、ハチの数は3倍になり、オスバチも育ち始めます。そして、巣分かれ(分蜂)のときがきます。女王バチと約半数の働きバチが巣を出ていきます。これまでの巣には、新しい女王バチが羽化します。

秋の花が咲くころ、働きバチは盛んに越冬用のミツを貯えるようになります。11月頃になると、女王バチと約1万5千匹の働きバチは、巣にこもり、身を寄せ合っ冬を越すのです。冬の厳しい寒さで、3分の1の働きバチは、春を待たずに死んでしまいます。

■ミツバチの不思議な情報伝達

花粉やミツをもちかえった働きバチは、時々ダンスをおどって、花のありかを仲間に教えます。このダンスは巣から花までの距離と、花のある方向を他の働きバチに伝えるもので、大きく分けて、円ダンスと8の字ダンスの2種類があります。尻の振り方と歩く速度でその距離を、8の字の中央線の方向で花の方角を伝えていると考えられています。



8の字ダンス

このようなミツバチの「収穫ダンス」の研究をしたドイツのフォン・フリッシュ博士はノーベル賞を獲得しました。

★ミツバチの写真募集中!

～元気なミツバチは、大田原の豊かな自然のあかし～

きっと皆さんの周りにも飛んでいます。携帯電話やデジカメでミツバチの姿を撮影し、下記のアドレスに送ってください。展示場特設コーナーで紹介します。名前と年齢も連絡してください。(7月13日まで)



「加治屋の桜並木下のタンポポにいました」能川さん(市内在住)

✉ mitubachi@kansatukan.jp

天文館だより
ふれあいの丘



TEL (28) 3254
<http://www.fureai-tenmonkan.jp/>

【講演会のご案内】

「失われ行く日本の星をつなぐ現代の語り部」

古来、人々は星の動きにより季節の移り変わりを知り、農作業や漁の標(しるべ)としたり、その方位や高度を見て旅の目安としたりと、生活に欠かせないものとして星を見ていました。

現在、わたしたちが普段使っている星座や星の名前は、ギリシャ神話に基づいたものが大半ですが、日本にも大陸(中国・韓国や東南アジア地域)由来の星名や星にまつわる説話、また日本独自のそれらがまだ各地に残されています。しかし、それらは現在急速に失われつつあります。

今回は、日本各地に残る星の名前や伝承を研究、記録されているお二人にお話をさせていただきます。

主催：天文サークル星空の会、日本天文愛好者連絡会
協力：大田原市ふれあいの丘天文館、福島県天文協会、すばる天文同好会(高萩市)、白河天文同好会

■演題1：「和名の星」

講師：北尾 浩一 氏

兵庫県在住、(公財)大阪科学振興協会中之島科学研究所研究員、東亜天文学会会員

日本古来の星名伝承、俚謡を訪ねて、日本各地を歩いている。著書、「ふるさと星物語」「星と生きる 天文民俗学の試み」「天文民俗学序説」など多数あり。

■演題2：「アイヌの星座」

講師：山内 銘宮子 氏

東京都在住、Astro Ninja Projects 代表

2010年10月より半年間行われた、国立天文台7期科学プロデューサー養成コース受講をきっかけに、天文宇宙業界に関わるようになる。北海道を訪れた際に、深く知ることになったアイヌ民族の星座の紹介活動も行っている。

●日時…6月29日(日) 午前10時～正午

●場所…大田原市ふれあいの丘

シャトーエスポワール1階 多目的ホール

●定員…先着50名(参加無料)

●申込方法…電話でふれあいの丘天文館へ申し込み。

※受付時間は午前9時～午後9時(以下の休館日を除く)

・毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日)

・祝日の翌日

●その他…シャトーエスポワール1階研修室Aにて主催者による天文写真展も開催します。

大田原図書館からのお知らせ



大田原図書館 TEL (23)4560 平日9:00~19:00 土日祝9:00~17:00
 黒羽図書館 TEL (59)0855 平日9:30~18:30 土日祝9:30~17:30
 湯津上図書館 TEL (98)7037 平日9:00~17:00 土日祝9:00~17:00
 ※休館日は生活カレンダーをご覧ください

■ピノキオおはなし会

日時…6月15日(日)・7月6日(日)午後2時~3時
 会場…大田原図書館 おはなしコーナー
 内容…絵本の読み聞かせ・紙しばい・工作など

■子どものつどい

日時…7月12日(土)午後2時~3時
 会場…大田原図書館おはなしコーナー
 内容…ブックトーク・紙しばい・工作など

■コアラおはなし会

日時…7月13日(日)午前11時~11時45分
 会場…黒羽図書館2階 視聴覚室
 内容…絵本の読み聞かせ・紙しばいなど

■初心者向け『ヨガ講座』

日時…6月22日(日)午後3時~4時30分
 場所…黒羽図書館2階 視聴覚室

内容…ヨガ呼吸法など

参加費…無料

対象・定員…小学生~大人 15名程度(※事前申込が必要)

持ち物…バスタオル・ヨガマット(お持ちの方のみ)

問黒羽図書館 TEL (59)0855



こんにちは！大田ワラオです。

6月に入り、すっかり梅雨の季節になりましたね。天気の優れないときは外出する機会も減りがちですが、僕はたまに雨の日に散歩に出かけたりします。晴れているときはまた違った景色に出会えますよ。

みなさんもぜひ、お気に入りの傘を差して雨降り散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか？

那須野が原 ハーモニーホール



TEL (24)0880 <http://www.nasu-hh.com/>

■クラシック・サマーシリーズ⑧

第21回マラソン・コンサート

日時…8月22日(金)・23日(土)
 会場…大ホール
 参加資格…小学校4年生以上できちんとした演奏のできる方。グループでの合奏は5人まで。
 曲目…1人1曲。
 ただし、ソナタや組曲などは1つの楽章(曲)。
 楽器…ピアノはベーゼンドルファー1台を使用。

【出演者・グループ大募集！】

那須野が原ハーモニーホールでは、次の催し物の参加申し込みを、6月15日(日)~30日(月)まで受け付けます。

電気の使用や準備などに時間のかかる楽器は不可
 参加費…出演者1人につき200円

■第21回ハーモニーホールフェスティバル① 合唱フェスティバル

日時…9月7日(日) 午後2時開演
 会場…大ホール
 参加資格…大田原市・那須塩原市で活動する合唱団
 参加費…1団体につき3,000円

チケット 発売中

■ダニエル・ロート オルガンリサイタル ~芸術の都パリの栄光を那須野が原に~

日時…6月28日(土) 午後3時開演
 会場…大ホール
 チケット…全席指定
 大人：S席 2,000円 / A席 1,000円
 学生(小・中学生)：S席 1,000円 / A席 500円

未就学児
の入場は、
ご遠慮く
ださい。

■ダニエル・ロート オルガン・マスタークラス

日時…6月29日(日) 午後1時開演
 会場…大ホール
 チケット…全席自由 500円

※28日開催「オルガンリサイタル」チケット(半券)で、翌29日開催の「オルガン・マスタークラス」に無料で入場することができます。(席は自由席になります。)

チケット 発売 情報

■ザ・グレン・ミラーオーケストラ Japan Tour 2014

日時…9月19日(金) 午後6時開演
 会場…大ホール
 チケット…全席指定
 大人 4,000円(友の会 3,600円)
 学生 2,000円(大学生以下)
 友の会優先予約：6月19日(木)※電話のみ
 一般発売：6月21日(土)

未就学児
の入場は、
ご遠慮く
ださい。

■岡林信康コンサート2014 ~元祖“フォークの神様”がついにやって来る！~

日時…9月23日(火・祝) 午後4時開演
 会場…大ホール
 チケット…全席指定
 大人 4,000円(友の会 3,600円)
 学生 2,000円(大学生以下)
 友の会優先予約：6月19日(木)
 ※電話のみ
 一般発売：6月21日(土)

